

5・6年生から

『マンボウは上を向いてねむるのか
マンボウ博士(はかせ)の水族館レポート』
(487マ)

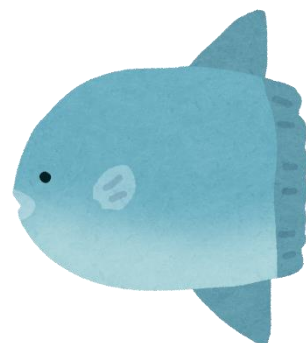
澤井 悦郎(さわい えつろう)/著(ちょ)、
ポプラ社



マンボウには種類があり、その形の違(ちが)いもユニークであることを知っていますか?

この本では、マンボウの魅力(みりょく)にとりつかれて博士になった著者(ちょしゃ)が、マンボウのなぞや研究の面白(おもしろ)さについてくわしく説明しています。

まだまだ、なぞ多きマンボウ。マンボウは上を向いてねむるのか? きみも、水族館に行きたくなるかも!?



お知らせ

桶川市電子図書館



(おけがわ し でん し と しょかん)

桶川市電子図書館

図書館リようカードとパスワードを持(も)っていて、
桶川市内(しない)に住(す)んでいる人、
桶川市内の学校(がっこう)に通(かよ)っている人、
桶川市内ではたらいっている人が使(つか)えます。

図書館カレンダー

7月						
日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
お休み	※毎週月曜日、桶川・川田谷図書館はお休みです。					
おはなし会	桶川(おけがわ)図書館 (TEL 771-0303) 川田谷(かわたや)図書館 (TEL 786-8846) 毎週土曜日 午前10時30分~11時					
	坂田(さかた)図書館 (TEL 783-2150) 毎週土曜日 午前11時~11時30分					
	中央(ちゅうおう)図書館 (TEL 786-6353) 毎週土曜日 午後3時~3時30分					

☆これまでの「もりのくまさん」は、
桶川市図書館のホームページ(図書館メニュー>
児童(じどう)向け図書館だより もりのくまさん)
から見(み)られます。



桶川市図書館

☆今月の「もりのくまさん」は小学生向(む)けです。

No. 407



もりのくまさん

おけがわしとしょかん



2025年7月1日発行 桶川市図書館

☆今月の特集(こんげつのとくしゅう)☆

7月7日は、タツノオトシゴの日です。

そこで、今月は、
水族館(すいぞくかん)の本を
紹介(しょうかい)します。



みんなで つくる

『水族館(すいぞくかん) いきものとひとのいちにち』
(Eス)

ほりかわ あやこ/さく、福音館書店

魚(さかな)にごはんをあげる
人(ひと)、ペンギンのあかちゃん
をさんぽさせる人、おみやげを
ならべる人……。

水族館には、いきものと
いっしょに はたらく人たちが
たくさんいます!

まい日(にち)たすけ合(あ)って、
水族館というすてきな場所(ばしょ)をつくっていま
す。

このえほんでは、水族館のうらがわを のぞくこと
ができます。スタッフの きもちと工夫(くふう)にお
どろきますよ。



1・2年生(ねんせい)から

『ジンベエザメのはこびかた』(Eジ)

松橋 利光(まつはし としみつ)／写真(しゃしん)、
高岡 昌江(たかおか まさえ)／文(ぶん)、
宮野 耕治(みやの こうじ)／絵(え)、ほるぷ出版

ジンベエザメって、しってる
かい？ ひらたい頭(あたま)
をした、みずたまもようの
世界一(せかいいち)
大(おお)きい魚(さかな)だよ。

大阪(おおさか)の水族館
(すいぞくかん)でくらしているジンベエザメは、
高知県(こうちけん)から やってきました。
どうやって はこんだのかな？ ジンベエザメの
はこびかた、これからいっしょに見(み)てみない？



『シップ船長(せんちょう)と
いるかのイトちゃん』(913カ)
かどの えいこ／さく、オームラ トモコ／え、
偕成社

シップ船長は チャチャ号
(ごう)の 船長さん。
たのまれると どんなことでも
ひきうける 海(うみ)の
なんでもやさんです。
ある日(ひ)、シップ船長は 海へ
さんぽにいったきり かえって
こない すいぞくかんの
いるかの イットちゃんを さがしてほしい
とたのまれました。

シップ船長は イットちゃんが だいすきな
チョコレートをもって さがしにいきますが……。
はたして みつけられるでしょうか？



3・4年生から

『ズーミング！水族館(すいぞくかん)』(480ズ)

小宮 輝之(こみや てるゆき)／監修(かんしゅう)、
アクアマリンふくしま／協力(きょうりょく)、
鴨川(かもがわ)シーワールド／協力、秀和システム

水族館は、海や川の生(い)き
物(もの)たちに出会える楽しい
場所(ばしょ)。かわいいイルカ
や色とりどりの魚たち。
水族館で飼育(しいく)されている
生き物について、みなさんは
どれくらい知っているかな？

この本を読めば、水族館の
秘密(ひみつ)がたくさん学べて、とってもワクワク
するよ。さあ、水族館にズーミング！



『脱走(だっそう)ペンギンを追(お)いかけて』
(913ヤ)

山本 省三(やまもと しょうぞう)／作、
コマツ シンヤ／絵、佼成出版社

東京に引っこしてきた
広太(こうた)は、新しいクラス
にも、まだ なじめない時に、
近くの水族館(すいぞくかん)
から脱走したペンギンの
ニュースを知りました。
気になった広太は、図書室で
ペンギンのことを調(しら)べて
から、ひとりでさがしに行きます。

はたして、広太はペンギンを見つけることができる
でしょうか？ ペンギンについても、くわしくわかる
物語(ものがたり)です。



5・6年生から

『長浜(ながはま)高校水族館部！』(913レ)

令丈(れいじょう) ヒロ子／文、
紀伊(きい) カンナ／絵、講談社



実在(じつざい)する、愛媛(えひめ)県立長浜高等
学校の水族館部。日本でただひとつの水族館部があ
る学校です。20人ほどの部員で、生き物の飼育(し
いく)や研究、展示(てんじ)、イベントなど水族館
の運営(うんえい)をしています。また、研究では世
界4位というすばらしい成果をあげているのです。

部員たちのぶつかり合い、成長を描(えが)いたア
ツイ日々の物語。

